

別紙様式 8

令和5年度 自主的点検実施地区一覧表

森林管理局 近畿中国

整理 番号	都道 府県	事業実施主体	事業名	事業実施地区名		総事業費 (千円)	総便益 B (千円)	総費用 C (千円)	分析 結果 B/C	チェックリスト															備考
										I 必須事項					II 優先配慮事項										
										1	2	3	4	5	1 有効性		2 効率性	3 事業の実施環境等							
															(1)			(2)	(1)	(2)	(3)				
															①	②	(1)				(2)	①	②	③	
1	三重県	三重森林管理署	環境保全	南伊勢	みなみいせ	546,773	4,210,130	631,408	6.67	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	A	B	A	A
2	奈良県	奈良森林管理事務所	環境保全	吉野	よしの	609,767	1,013,222	542,280	1.87	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	A	B	A	A
3	鳥取県	鳥取森林管理署	環境保全	天神川	てんじんがわ	993,537	5,508,169	1,104,437	4.99	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A
4	山口県	山口森林管理事務所	環境保全	豊田	とよだ	41,157	165,265	45,748	3.61	○	○	○	○	○	B	-	B	A	A	-	A	A	B	A	A

【記載要領】

1. 治山事業、森林整備事業ごとに別業とする。
2. 事業実施主体は、事業を実施する森林管理署等の名称を記載する。
3. 事業名は、治山事業にあつては、「国有林治山事業実施要領」の第3に定める事業区分を記載する。
森林整備事業にあつては、森林環境保全整備事業又は森林居住環境整備事業の別を記載する。
4. 事業実施地区名は、運用第2の区分による。事業実施地区名には、ふりがなを付す。
5. 総事業費、総便益及び総費用は、千円未満四捨五入とし千円単位で記載する。
6. 分析結果は、少数点以下第3位四捨五入とし小数点以下第2位まで記載する。
7. チェックリストの各項目は、各判定基準に基づき、必須事項については「○」又は「-」を、優先配慮事項については「A」、「B」、「C」又は「-」を記載する。